

## 福岡県保健環境研究所の建設地

### みやま市にある「保健医療経営大学敷地」に決定!!

服部誠太郎福岡県知事は、2月8日(火)の臨時記者会見で、老朽化が進んでいる「福岡県保健環境研究所」の建設地について、みやま市の保健医療経営大学跡地に決定したと発表しました。

福岡県は、人と動物と環境の県税制を一体的に守る「ワンヘルス」を実践する中核拠点として整備することを目指しています。

福岡県によれば、保健医療経営大学は2023年3月に閉校する見通しで、敷地が約10万㎡と広く、現存の建物を活用することなどで建設費の抑制や4世や工期の短縮が見込まれることも選定の理由となった、とのことでした。

服部誠太郎知事は、記者会見で「**今後は、新しい保健環境研究所が人と動物の健康と環境の健全性に関する課題に分野横断的に取り組むワンヘルスセンターの中核として、人獣共通感染症対策や薬剤耐性菌対策に関する先進的な調査研究、また、専門人材の育成等を進めていく考えです。**」と述べられています。



2022年2月9日(水) 西日本新聞朝刊

2022年2月9日

福岡ワンヘルス協議会・事務局